

## 施工要領書

塗料名： **NU-COAT AP クリア E** (ニューコート エーピー クリアイー) 外装用

適正下地： 一般水性塗料(アクリル、ウレタン、シリコン)、タイル、アルミ、ステンレス、ガラス等。淡色・濃色ともに使用可。

標準塗布量 (cc / m <sup>2</sup> )	吹き回数	乾燥時間	希釈	塗装方法	設計材工単価 (税別)
15 ~ 18 (約 60 ml / ℓ)	縦横各数回	約 3 時間以上	無	吹付け ガン先口径 ~ 0.8 (エアレス不可)	¥ 1,800 / m <sup>2</sup> 下地処理は含まず。

※ 標準塗布量は、平滑面への塗布を想定しており、素地の形状、状態、気象条件により変動いたします。

※ 横吹き、縦吹きを各 3 回が基本施工 ※凹凸下地の場合は、2 割程度割増しとなります。

※ ガラス面に施工する場合は、油分やカルシウム分などを除去した後、親水性処理を施し、水洗いをしてから完全乾燥後に施工して下さい。

### ■ 施工上の注意

- ・ 吹き回数、塗布量はあくまでも目安で、凹凸がある面やノズルからの塗布量、風等の環境により判断が必要となります。
- ・ 仕上がりは若干光沢が落ちますので、本施工する前に、試し塗りをして施主様にご相談してから施工してください。
- ・ 規定以上の量を塗布した場合、白ボケしてしまう場合がありますのでご注意ください。
- ・ 基盤となる面が完全乾燥していることを確認してください。壁面からガン先を 30cm ほど離して施工してください。またストロークとストロークの継ぎ目の吹き残しにご注意下さい。
- ・ 窓ガラス、光沢を前提とする石、タイル等にはマスキングをしてください。現場近くの自動車や樹木などの養生に注意してください。外装施工において高所作業または、足場を組む事を前提とします。
- ・ 雨天、強風日は作業不可とします。施工時気温は 5℃ ~ 40℃ を推奨いたします。施工中は送風マスク、ゴーグル、ゴム手袋を装着して作業を進めてください。

### ■ 防汚効果の注意

- ・ 外装施工の場合、紫外線の量により光触媒効果に差がでます。施工面によっては、親水性が判り難い場合がございます。
- ・ 排気口などの汚れ負荷が大きい場所や部位により、防汚効果が十分に発揮できない場合があります。笠木などの水切りがない部分、形状により汚れが過度に集中する部分、雨のかかりにくい部分、著しい土砂汚れには効果が十分に発揮されない場合があります。赤錆、緑青錆、白錆等の汚れには効果がありません。
- ・ シリコンシーリング剤が使われている場合、その周辺が汚れることがあります。ポリイソピチレン系、ポルサルファイド系、変性シリコンに打ち変えることを勧めてください。

### ■ 取扱い、保管方法

- ・ 20℃ 以下の保管庫に貯蔵し、6 カ月以内に使い切ってください。 開封されたものは、その現場にて処理してください。
- ・ 取扱時、保管時は熱源や火花、炎から隔離してください。引火性があります。火災時には炭酸ガス・泡又は粉末消火器を用いてください。
- ・ 保管は子供の手の届かない所へ保管してください。消防法に定められた一定の量、場所で貯蔵してください。
- ・ 廃棄は専門回収業者に委託してください。取扱い後は手洗い、うがいをしてください。本用途以外には使用しないでください。

### ■ 応急処置

液剤が目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。液剤が皮膚に付着した場合は多量の水で洗い、外観に変化が見られたり、痛みがある場合は医師の相談を受けて下さい。蒸気などを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。液剤を誤って飲み込んだ場合や、異常を感じた場合には、医師の診察を受けてください。